

櫻守の会

2022年3月号

2023年3月1日(通巻286号)
発行: 櫻守の会代表 近藤 茂
〒665-0485 宝塚市栄町3-4-10-505
会員数 109名(2月25日現在)
HP: <https://www.sakuramori.net/>

退職後の家庭円満と3つの安全

森本 理

2018年6月会社退職。住まいは勤務先だった千葉縣市原市から西宮市に移り、以降西宮の住人となりました。退職時、勤務先の人生の先輩より「退職後の生活」について2つのアドバイスを受け、そのアドバイスに対応することを最優先にしました。その2つのアドバイスとは、

- ① 退職後の家庭円満方法: 内容としては「女房にストレスを起こさせない為に、現役(サラリーマン)時代と同様に家に閉じ籠らないで、外に出ている状態にする」という方法でした。
- ② 3つの安全: 心の安全・健康の安全・生活の安全の3つの安全を保つことでした。つまり「ストレスを持たず、健康を保ち、生活に困窮することなく老後生活をおくる」ということでした。特に健康の安全は重要ということで、人との交流を深めて心身共に健康を保つことでした。

上記①・②を満足させる方法として実施したことは、沢山の活動に参加して人との交流を深めることでした。具体的内容としては、屋外活動として登山(こまくさ)・硬式テニス(阪神シニアカレッジテニスクラブ)・ボランティア活動(櫻守の会)の3つの活動に参加しました。屋内活動として生涯学習(阪神シニアカレッジ・宮水学園)に参加しました。この屋内外活動により、1週間の内5日は最低何かの活動に参加することになり、家でブラブラしている時間がほぼ無くなりました。

屋内外活動を継続してほぼ4年間経過しましたが、この期間はコロナの影響もあり懇親会等の親睦活動ができませんでしたが、その中で1番印象に残る事は、今期実施したテニスでの対外試合及び合宿だったかと思えます。特に対外試合は、対外戦の担当を任されたこともあり印象に残りました。対戦の相手は、いなみの学園、試合会場は稲美中央公園テニスコート、遠征試合ということで中型バスを用意して対応しました。結果は当初予定の完勝が完敗(2勝8敗)となり、個人的にもゲームカウント2-6の完敗で非常に悔しい思いをしましたが、帰りのバスでは参加者全員での反省会で楽しく過ごせたことも印象に残っています。

今後は、今年阪神シニアカレッジも卒業となり、生涯学習の時間は少なくなりますが、人生初めてテニススクールに通い、技量UPを目指し、80歳になってもテニスができるように体力を保ち続けたいと考えています。



2022年11月 テニスの合宿にて

***** 目次 *****

- P1 序文: 退職後の家庭円満と3つの安全
- P2 2023年2月度活動実績表
- P3~5 活動報告: 桜の園、青葉台、ゆずり葉の森、山手台、武庫山の森、環境体験学習報告、公開講座
- P5~6 お知らせ・案内: 運営委員会報告、武庫川エコハイク、会員動向
- P6~8 櫻守ひろば: 吉野山紀行(その4・最終回)、兵庫県のサクラ標本木変更、会員紹介
- P8 活動予定表

2023年2月度 活動実績表

月日	活動地・参加者 ()内は会員外	天候	作業内容	人数
1月25日 (水)	青葉台 4名	晴れ	(陽光広場湧水路脇) 階段、路肩の改修、落ち葉止めフェンス延長、資材庫の整頓	4
1月28日 (土)	ぶらざこむ1 9名	晴れ	会報印刷/運営委員会	9
1月29日 (日)	桜の園 (亦楽山荘) 21名	晴れ	(廃線跡・親水広場周辺) 崖やのり面に繁茂した笹や常緑樹の伐採	7
			(城ヶ丘広場～赤松道入り口) 広場周辺の常緑樹及びシダの刈取	9
			(シロバナウンゼンツツジ保全地) 作業道の急坂階段設置	5
1月30日 (月)	逆瀬台小学校 12名	晴れ 時々 曇り	環境体験学習(シイタケ植菌) 児童47名 先生3名 用務員さん1名 ①キノコの話②ドリルで穴開け③種駒打ち④井桁組み④散水⑤記念撮影	12
2月3日 (金)	ゆずり葉の森 18名	晴れ	(宝塚西高校グラウンド下平、ドングリの丘) サクラの間伐、枯れ松、アラカシの伐採	6
			(県宝谷平) 路肩、階段の改修、笹、シダの刈り取り	4
			(カエルの谷、モチツツジの谷、県宝谷平) 枯れ木(コナラ、松等)の伐採	8
2月4日 (土)	公開講座 49(11)名	晴れ	(男女共同参画センター) 兵庫県立農林水産技術総合センター山瀬敬太郎氏「持続可能な里山整備」 参加者49名(会員38名、一般11名)	38
2月5日 (日)	武庫山の森 23名	晴れ	(南谷堰堤付近) チェーンソー練習会	5
			(宝松苑ルート) 大桜1号付近の間伐	12
			(入口広場) 周辺の草刈り、花壇の整理とクチナシの植樹	6
2月7日 (火)	美座小学校 13名	曇り	環境体験学習(シイタケ植菌) 児童86名、先生4名、用務員さん1名 ①キノコの話②ドリルで穴開け③種駒打ち④井桁組み④散水⑤記念撮影	13
2月8日 (水)	桜の園 (亦楽山荘) 21(体験1名)	曇り	(廃線跡・親水広場周辺) 崖やのり面の枯木や常緑樹の伐採	3
			(赤松休憩所周辺) 枯松及びヤシャブシ等の伐採	8
			(城ヶ丘広場～赤松道入り口) 谷側のアラカシ及び低灌木の伐採	10
2月16日 (木)	桜の園 (亦楽山荘) 20名	曇り	(親水広場周辺) 築山のアオキ等の伐採	3
			(遠見の道、アクラ山分岐付近) 枯松及びヤシャブシ等の伐採	7
			(城ヶ丘～赤松ビューポイント) 園路脇常緑樹の間伐及びシダの刈取り	7
			(桜坂～隔水亭) 荒れた園路や土留めの補修	3
2月18日 (土)	武庫山の森 17名	曇り	(塩谷ルート川側) 大桜2号周辺の高木の間伐	6
			(宝松苑ルート) 大桜1号付近の大ヤシャブシ伐採	8
			(入口広場) 道沿いフェンス周辺の草刈りと間伐	3
延べ参加者数				104

< 活動報告 >

桜の園 (亦楽山荘)

1/29 (日) 大寒に続く寒波と 25 日の残雪が凍結しており、危険と判断し高地や急斜面の活動を中止しました。廃線跡崖面の伐採や城ヶ丘周辺の繁ったシダや灌木の伐採を行いました。シロバナウンゼンツツジ保全地では、女性会員のみで作業道階段の新設に挑戦し、立派な階段を設置しました。

2/ 8 (水) 廃線跡崖面や親水広場周辺の常緑を伐採しました。城ヶ丘谷側では、常緑のアラカシ等の伐採と周辺の低灌木の伐採を続け、赤松休憩所付近では、懸案の大枯松の伐採を完了させ景観の改善をはかりました。

2/16 (木) 親水広場周辺の伸びきったアオキを伐採し、スッキリさせました。東屋近くの園路の路肩にイノシシ掘返し被害があり、土留板の掘下げをしました。城ヶ丘上部では、繁茂した常緑の間伐とシダの刈取りを行い、アクラ山分岐付近では、園路近傍の枯松が多数あり今後継続的に行うことにしました。

また、朝礼において、伐採作業における安全確保について、基本動作を守ることを確認しました。

(清水 記)



1/29 雪の中を資機材運搬



1/29 作業道の階段新設作業



1/29 崖面の灌木を高枝切りで伐採



2/8 アラカシ伐採後の処理



2/16 シダの刈取で園路が明るく



2/16 桜の道イノシシ被害の路肩補修

青葉台

1/25 (水) 前夜の雪で辺り一面雪景色且つ、この冬一番の強い寒気で路面は至る所で凍結しており、会員が活動地まで上がってくるのに利用しているバスも運休となりました。その影響で参加者は4名のみとなりました。先ず”山の神様”に今年一年の安全祈願を行った後、① 陽光広場湧水路脇の階段改修(段差縮小、踏面拡張、落ち葉止めフェンス延長)と、② 資材倉庫の3Sをおこないました。(加賀野 記)



陽光広場も一面薄っすら雪化粧



湧水路脇の落ち葉止めフェンスを延長

ゆずり葉の森

2/3 (金) 朝から気温低めで、陽射しが恋しい1日でした。白瀬川広場周辺(ドングリの丘、宝塚西高校グラウンド下平、モチツツジの谷、県宝谷平)で、枯れ松等の伐採、ヤマザクラと常緑樹の間伐、並びに園路整備(階段の増設、路肩改修と園路脇の笹、シダの刈り取り)を行いました。(加賀野 記)



モチツツジの谷で枯れ松伐採し、玉切り



宝塚西高校グラウンド下平で密生したサクラを間伐



県宝谷平で繁茂した笹、細竹を刈り取り、枯れ松をチェーンソーで伐採

武庫山の森

2/5 (日) チェーンソー練習会を実施しました。最近の講習受講者を対象に、ベテラン会員と一緒に玉切りと受口、追い口を切りました。途中で目立てをして目立て効果を確認したり、基本的な切り方を繰り返してチェーンソーを鋸と同じように扱えるための練習をしました。作業終了後はチェーンソーの整備をしております。

2/18 (土) 高木を大鋸班とチェーンソー班とで処理した結果、大鋸班は1本倒すのがやっと、チェーンソー班は5本処理して余裕がありました。効率的には比較にもなりません。大鋸で大きな木を切ることは貴重な経験になると信じてます。入口付近のフェンス沿いも綺麗にして外からの印象を良くしました。今年も桜見学会を実施します。今回は武庫山自治会の皆さんを4月2日の活動日に案内します。(横山 記)。



チェーンソーで玉切り練習



大鋸でヤシヤブシを切る

環境体験学習報告 (シイタケ植菌 2校)

コロナ禍で2年連続お流れとなっていた椎茸植菌を3年振りに実施しました。11月の山手台でのホダ木調達を含め、ご協力ありがとうございました。

1/30 (月) 逆瀬台小学校 晴れ時々曇り 参加者：会員12名、児童47名、先生3名、用務員1名
寒い一日でしたが、児童たちと3年振りのシイタケ植菌を楽しみました。電動ドリルは初めてで恐る恐る使っていた児童たちも段々と慣れてきました。種駒を打ち込む「コンコン」という心地良いリズムが響きました。(瀧本 記)



電動ドリルでホダ木に穴開け



木槌を使って種駒打ち



記念撮影

2/7 (火) 美座小学校 曇 参加者：会員 13 名、児童 86 名、先生 4 名、用務員 1 名

児童数多く 2 回に分けて椎茸植菌を実施しました。電動ドリルを使ってのホダ木の穴開けと木槌を使っての種駒打ち、児童それぞれに楽しい思い出になったようです。最後はキノコのポーズで記念撮影。しっかりと世話してね。(瀧本 記)



キノコの話



木槌を使って種駒打ち



キノコのポーズで記念撮影

公開講座

2/4 (土) 櫻守の会主催の公開講座を 4 年ぶりに宝塚市立男女共同参画センターで開催しました。

第 1 部では兵庫県立農林水産技術総合センターの山瀬敬太郎氏より「持続可能な里山整備」のテーマで講演していただきました。近年地球温暖化の影響で大雨・大風が頻発しており、その大雨・大風による災害を防ぐための里山林の管理方法について、及び生物多様性を向上させる管理手法について、最新の研究成果を交えてお話していただきました。

第 2 部では「櫻守の会の紹介」を行いました。

募集定員を超える受講申し込みがあり、キャンセル待ちの人も何名か出ました。当日の参加者 49 名の内訳は、一般市民の方が 11 名、当会の会員 38 名（内 19 名が山瀬氏の話をもとに初めて受講）で、大変盛況で意義のある公開講座になりました。(近藤茂 記)



山瀬氏の講演を熱心に聞く満席の聴講者

お知らせ・案内

運営委員会報告 (2023 年 1 月度)

代表 近藤 茂

2023 年 1 月 28 日 (土) 9:50~11:50 ぷらざこむ 1

- 3 月に会員の皆さんに送る資料等について…3 月度会報、2023 年度活動カレンダー、2023 年度年会費・保険料払込取扱票、樹木ハンドブック、観桜イベント案内 送付案内に従って対応をお願いします。
- 観桜イベント…4 月 1 日 (土) に『観桜会：歩いて観る西宮の笹部氏の桜』を開催します。会員の皆さんへは詳細を記した別紙案内をお送りしています。ファミリー向けの平坦なコースですので、大勢の皆様参加を期待しています。
- 桜の園の再生計画について…某委員より「桜の園をもっと魅力のある里山公園にするために、桜坂の近くにヤマザクラを植樹してはどうか！吉野山へ訪問して得た情報を活用して」との提案があった。植樹本数が少ない、かつ長期間にわたるプロジェクトになる等多くの課題があり、宝塚市との調整も必要なことから、取り敢えず「今年の 5 月～6 月に桜坂のヤマザクラの種子を集めること」のみを決定した。今後の進め方については別途検討する。
- ゆずり葉の森&青葉台地区の道標の抜取り問題…12 月末～1 月末にかけて、新たに 2 件の事案が発生した。犯人を刺激しないように、当面静観することにした。
- パネル展示…多くの皆さんの来場をお待ちしています。
 - ①環境都市宝塚推進市民会議パネル展…3 月 24 日～31 日 逆瀬川アピア 1 2F ふれあい広場
 - ②こむ 1 フェスティバル…5 月 27 日 (土) ぷらざこむ 1

「武庫川エコハイク」3月度活動予定

エコグループ・武庫川

■第190回「三田 昔の武庫川・今の武庫川」一般向き 約8km 雨天中止

日時：3月11日（土）集合：JR福知山線「三田駅」北口バス停付近 9時30分

今回は三田盆地を流れる武庫川河道の変遷、歴史跡を歩きます

★コロナ感染症拡大予防対策で「中止」もあり得ますので最新の情報で確認ください

参加費：100円（保険代、資料代） 申込み：不要（当日集合場所にお越し下さい）

持ち物：弁当、飲み物、雨具 服装：ハイキングできる服装

＊お問合せ：携帯 090-7763-6763（上田）

主催：エコグループ・武庫川 後援：兵庫県（環境部 自然環境保全課）

URL：<http://ecomukogawa.web.fc2.com/>（武庫川エコハイクで検索）

＊スタッフ募集中、願いどなたでも参加して体験してみてください

会員動向

事務局

新入会員 浅田 洋明（あさだ ひろあき）さん。よろしくお願ひします。

櫻 守 ひ ろ ば

吉野山紀行（その4）

ヤマザクラの育て方を学ぶ（事務所での質疑応答）

運営委員 近藤 茂

吉野山保勝会事務所での質疑応答

2022年11月4日（金）14時に吉野山保勝会さんの事務所を訪れて、打ち合わせに入った。出席者は吉野山保勝会さんから役員と桜守さん3名を含めて8名、櫻守の会から8名の16名で行った。

事前に送った質問状をもとに、1問1答形式で当方からの質問に対して丁寧なお答えを頂いた。予定では15時に終了の予定であったが、その他の質問もあり、終わったのは15時20分であった。主な質疑応答は以下の通り。

- ①（質問）種子を採取する母樹を複数本と決めている理由は何か？
（回答）桜は他の品種の桜と容易に交雑する樹木である。ヤマザクラの種を守るために、近くに他種の桜が無くてヤマザクラのみがあり、かつ元気な良いサクラランボを作る木を母樹に定めた。毎年良い種ができるとは限らないので、母樹を複数本とした。
- ②（質問）母樹を決めて種子を採取し始めたのはいつからか？
（回答）調査チームの大学の先生からの指導で、20年前から行っている。
- ③（質問）苗はどのようにして作っているのか？
（回答）蒔き床はプランターで行っている。それを苗床に移して育てていたが、最近は苗床の代わりにポット（鉢）を使用し、大きくなるにつれて順次ポットを大きくする取り組みを始めている。桜は連作を嫌うので、ポットの使用で連作を回避できる。
- ④（質問）山への移植は何年育成した苗を植えているのか？
（回答）5年経った元気の良い苗のみを植えている。
- ⑤（質問）苗は山のどのような所に植えているのか？
（回答）吉野山の桜はご神木であるから、少しでも花を付けている木は伐らない。完全に枯れた木のみを伐り、その跡に若木を植えている。
- ⑥（質問）山に植える時に土壌改良をしているのか？
（回答）吉野山は国立公園であり、外部から土を持ち込むことが禁止されている。ナラタケ属菌があると若木を枯らしてしまうので、木炭を混ぜる等の処置をしているが、十分でない。

- ⑦ (質問) 山へ植えた若い苗へは、暫くの間水遣りと施肥が必要と思うが？
 (回答) 育苗期間は水遣りと施肥を行っているが、山への移植後は自然のまま何もしていない。5年経過した苗であることと、毛根を残すようにしていることが良いのであろう。
- ⑧ (質問) 山の斜面をツルツルになるまで草刈りをしているが、その理由は？
 (回答) 観光地に相応しい景観にするため、桜の育成を目的とした草刈りではない。
- ⑨ (質問) 非常に急傾斜地である。土留め対策は必要でないのか？
 (回答) 吉野山では土砂崩れは起こっていないので、特に対策はしていない。
- ⑩ (質問) 鹿対策として何を行っているのか？
 (回答) 径5cm以下の若木にネットを被せる事が多いが、幹の両側を木で挟むだけで効果がある。
- ⑪ (質問) 病虫害対策として何を行っているのか？
 (回答) 白いウメノキゴケは特に有害でない。ヤドリ木は桜を弱らせるので除去している。膏薬病は発生していない。クビアカツヤカミキリが侵入すると大被害になる恐れがあるので、常に点検して侵入していないことを確認している。

非常に有用な話を沢山聞くことができた。「これらの知見を桜の園にそのまま持ち込むことはできないが、参考にして行きたい」と思った。

吉野山への桜バスツアーは可能か？

吉野山保勝会さんに本件について質問した所、「バスで来る場合は、まず駐車場予約センターに連絡して、駐車場を確保する必要がある。土日は大渋滞する。平日であってもかなり渋滞するので、電車での来場をお奨めする。」と言うことで、「吉野山への桜バスツアーは無理」と判断した。残念。



幹の両側を木で挟むだけで鹿対策になる

帰路の前に金峯山寺の蔵王堂に立ち寄り

吉野山保勝会さんの事務所が金峯山寺蔵王堂に隣接していたので、記念として蔵王堂に立ち寄った。丁度蔵王堂では桜の木で作られた秘仏“ご本尊金剛蔵王大権現(3体)”の特別公開が行われていた。入場しようと思ったが、拝観料が1,600円もすると聞いて誰も入場しなかった。(お笑い)



金峯山寺蔵王堂では特別公開が行われていた

15時50分頃に現地を出発して帰路に。大渋滞に巻き込まれながら、2台の車は18時30分から19時10分頃に無事に帰着した。大変実りの多かった吉野山紀行であった。(完)

兵庫県のサクラの標本木を変更・・・筆者の予想が的中

さくら守太郎

2月1日18時30分からのNHKニュース「Live Love ひょうご」で「神戸地方気象台は、王子動物園内のサクラの標本木を樹齢70年の木から40年の木に変更した、と発表した」と報じました。

筆者は2022年7月号掲載の「サクラの雑学いろは 第10回 染井吉野の雑学(3)」の中で下記の様に記載していました。筆者の予想がまさに的中したことになりました。

6. 桜の開花日と標本木

毎年春になると各地の気象台より「桜の開花宣言」が行われています。観測の対象となる木を「標本木」と言います。

①②③省略

④標本木は変わる？・・・歳を取って開花が遅くなったら交代するようです。2021年の春、NHKテレビで王子動物園の標本木について「周りは咲いているが標本木だけが咲いていないので開花宣言できません。」と言っていました。近いうちに標本木が変更になるかも知れません。

会員紹介 阪上健治さん

本年1月に入会しました阪上健治（さかうえけんじ）と申します。1947年生まれで、75年間転居の経験もなくこの宝塚市に住んでいます。現役時代の仕事は大阪本町に勤めるサラリーマンで、山登りを趣味としていました。退職後も山登りを続けながら、地元の役員、民生委員と忙しく動き回っていました。

転機は2年前にやってきました。元気だった家内が突然倒れ、その後も良ならず、昨年11月に介護施設へ入所せざるを得なくなってしまいました。時を同じくして民生委員も定年となりました。何も無くなり生活にぽっかりと大きな穴が開き、何とも言えない空虚な気持ちに襲われ、何とかしなければと真剣に考えるようになりました。

ヒントを得るために福祉会館へ行ったところ「櫻守の会」のパンフレットに出会いました。“アッ、コレだ！” もともと山の中はお手の物だし、住んでいる山本は古くからの植木の産地で、専門家ではないものの木には多少の知識もある。体を動かすのは苦でもないし、願ったり叶ったりと思い迷うことなく申し込み致しました。入会させていただいて大変喜んでます。出来るだけ数多く参加して、皆様のレベルに早く近づけるよう、また楽しいコミュニケーションが取れるよう努力したいと思っております。どうぞよろしく願い申し上げます。



< 活 動 予 定 (3月・4月) >

3月		場所等	4月		場所等
3月 1日	水	ゆずり葉の森	4月 1日	土	観桜会
3月 5日	日	武庫山の森	4月 2日	日	武庫山の森
3月 8日	水	桜の園(亦楽山荘)	4月 5日	水	桜の園(亦楽山荘)
3月 16日	木	桜の園(亦楽山荘)	4月 10日	月	ゆずり葉の森
3月 18日	土	武庫山の森	4月 13日	木	桜の園(亦楽山荘)
3月 21日	火	山手台	4月 15日	土	武庫山の森
3月 25日	土	会報印刷・運営委員会	4月 18日	火	山手台
3月 26日	日	桜の園(亦楽山荘)	4月 22日	土	会報印刷・運営委員会
3月 31日	金	青葉台	4月 23日	日	桜の園(亦楽山荘)
			4月 28日	金	青葉台
			4月 30日	日	自然観察会

集合時間：桜の園（亦楽山荘） 親水広場9時50分、武庫山の森9時50分、他の3活動地は9時30分。

天 候：当日朝 6時55分NHK TV天気予報で、兵庫県南部の午前・午後いずれかでも降水確率 60%以上の時は中止します。

(編集後記) ワクチンを5回ちゃんと打って、インフルの予防接種も受けて、盤石のつもりが何が悪かったのか風邪をひいてしまい、齢の所為か回復が遅く、2月は全く活動できずでした。ほとんど参加していない「活動報告」を読むのは寂しいものがありますね。

今年は花粉も多いようです。皆さんも健康には十分留意して、近づく春を待ちましょう！ (坂田 記)